



このはな

松山市青少年育成支援委員の皆様におかれましては日頃から青少年の健全育成並びに非行防止活動にご尽力いただいておりますこと、に、厚くお礼申し上げます。私は、本年4月1日から松山市教育支援センター事務所長として着任しました。松山市青少年育成支援委員の一員として、子どもの健全育成のため、皆様とともに

现代社会において、子どもたちを取り巻く環境は大きく変化し、SNSやスマートフォンの普及により、利便性が高まる一方で、ネット上の誹謗中傷やいじめに加え、有害サイトを通じて巻き込まれる犯罪など、犯罪や非行が複雑化・多様化しています。

また、少子化、核家族化が進行し地域とのつながりが薄れ、子どもたちが孤独や不安を抱え込みやすくなっています。

そのような中、青少年育成支援委員の皆様におかれましては、日々の巡回や見上げます。

終わりになりますが、松山市青少年育成支援委員協議会の今後ますますのご発展をお祈り申し上げますとともに、育成支援委員の皆さまには、引き続き青少年の健全育成の推進にお力添えを賜りますようお願い申上げます。

令和7年6月28日（土）
ウエルピア伊予にて、市町
村少年補導委員ブロック別
（中予地区）研修伊予市市長
会が、中予各地域からお集
そ百六十名の参加のもと盛大
に開催されました。「会員
だからこそ知つてほしい金
融リテラシーの重要性」消
費者トラブルをとおして（
と題して、J-FLEC講
師松本千晴氏による講演が
ありました。

J-FLEC（金融経済教育推進機構）という名前は初めて聞きましたが、消費者トラブルから身を守るために知識を得る事は、社会で生きていく上でとても重要であると感じました。質疑応答のなかで講演内容について疑問を持たれましたが、私もいらつしやいましたが私は現在の中高生がどのような教育を受けているのか知る事ができてよかったです。

この後、白石学松山市小中学校PTA連合会長の乾杯で懇親会が始まり、学校関係者の皆様と育成支援委員が、和やかな雰囲気で情報交換を行い、親睦を深めることができました。

コロナ禍も終わり、やはり青少年の育成には見守る大人の絆も必要であると再確認された会になりました。話は尽きず時間はすぐに経つてしまい「この街でのメロディの中、二百名以上の大きな拍手でお開きとなりました。

センター所長挨拶

教育支援センター事務所長
越智文子

猛暑の日々が続く中、皆様におかれましては日頃から協議会の活動にご理解・ご協力を頂きありがとうございます。私は、5月27日の総会で会長に任命されました。まだまだ不安でいっぱいです。しかしながら、副会长や事務局をはじめ、役員の皆様にご協力を頂き、何と

いよいよ子どもたちが楽しみにしている夏休みが始まりました。子どもたちの活動が活発になり、外出の機会が増えています。私たちの活動の根幹である巡回活動を活かし、出会った子どもたちに「愛のひと声」をかけ、犯罪の加害者にも被害者にもさせないよう支援委員の皆様には、ご協力

会長新任挨拶

松山市青少年育成支援委員協議会
会長 石丸欣司

長新任換擇

員協議会 会長

研修会

懇親会

ブロック別研修

久米中校区
佐
田
美由紀



5月27日、青少年センターに於いて、支援委員嘱託状交付式後、第1回松山市青少年育成支援委員研修会が開催されました。

「青少年育成支援委員の活動について」教育支援センター事務所・健全育成・問題行動班主査の佐伯賀子様より、ご講演を頂きました。より、始めに、支援委員の職務と活動内容を話されました。次に、不良行為の概況説明があり、少年の特性・傾向として、人間関係は希薄で居場所がない少年たちは、「ここ」に行けば誰かがいるという場所に集まり、その名前を知らない、どこに住んでいるかも知らないま

ま遊んでいることを話されました。次に補導活動について、目的は少年の非行や被害を防止する事。善意と愛情が基本で、時機を失することなく自信を持つて接する。法律などを知つておく事も大事である。自転車に関する道交法も昨年11月より施行された。補導時のポイントとして特に声掛け後の別れる時が一番大切で、感情が対立したまま別れないようにする事など、具体的に説明を頂きました。

令和7年度松山市青少年育成支援委員協議会懇親会が、7月2日にANAクラウンズラザホテル松山にて開催されました。

石丸欣司新会長の開会挨拶の後、来賓を代表して松山市教育委員会前田昌一教育長のメッセージが披露され、松山市の青少年の見守りに尽力している育成支援委員への労いを頂き、我教育成支援委員の活動が少しでも青少年の成長や地域のためになっていると感じられました。

余土中校区は、余土小学
校、さくら小学校、および
余土中学校の校区で構成さ
れています。地域を横断す
る国道56号線沿いと伊予鉄
道余戸駅・鎌田駅周辺には、
飲食店や店舗が所在してい
ますが、主に住宅街が広が
っています。巡回は、第1・
第3木曜日の19時30分から
20時30分に、中央公園を徒
歩で見回っています。2年
ほど前までは、地域内の10年
か所ほどの公園やゲームセ
ンターなどを自転車で巡回
していましたが、中央公園
内での生徒の問題行動に関
する情報を受け、公園内を
走る外環状線の高架下の駐
車場や公園内にある市坪駅周
辺、競輪場周辺などを小
雨決行で巡回するようにな
りました。施設周辺は、ス
ポーツを楽しむ大人や子ども
たちで賑わっていますが、



高架下や街灯のある広場では、スケートボードの練習をしたり、スマートフォンやゲーム機を持ち寄り、2人で集まっている子どもたちの姿も見られます。これらから挨拶をすると、大抵は返事をしてくれて、問題行動を目撃することはあります。私たちのベストや警告灯が「抑止力」についているという自負を持っています。今後の課題としては、巡回場所を変更した際のように、いかに地域の方々や先生方との情報共有を図るかという点です。どこで問題が発生しているのか、地域の行事やイベントの把握などを行つた上で、巡回を実施したいと考えています。

余土中校区

三好
老子

平素の巡回は雄郡、たちはな、双葉小学校の3ブロッ
クそれぞれ月2回程度、13名の愉快な仲間たちと巡
回をしています。「雄郡は、松山市駅南から南西部、
和泉北あたりで街中です。一方で、「たちばな・双葉」
は、昔は田園がひろがる長閑な地域でしたが、今では
住宅地密集地です。雄新中校区は、市駅中心部から空
港通、伊予鉄郡中線沿い県道、国道56号線と市駅を基
点として交通拠点となつています。また、商業施設は、
フジ藤原店と市内外の多くの方が訪れるドン・キホー



テ松山店を有しております、それぞれの地域にあわせた巡回を心掛けています。比較的落ち着いている地域ですが、次兄によつては、学校

番号	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1				
氏名	門田省一郎	寺田太一郎	山内典明	中川明	清水義明	武智明	山内頼明	中山義明	中川敦	水内義清	竹内清	青野義清	柏木真	濱田惠	菅原俊	石崎正	田中義	鳥谷祐	兒玉健	芳谷純	近藤直	赤松美奈子	小栗清子	川嶺子	藤岡子	池田ひとみ	岡盛明
校区	湯山	三津浜	三津浜	南北	南北	城西	城西	城西	南第二	西	久米	余土	興居島	津田	高浜	内宮	東	東	東	東	東	雄新	雄新	校区			
活動年数	18年	12年	12年	10年	8年	8年	16年	17年	13年	10年	6年	10年	10年	6年	8年	26年	6年	23年	5年	19年	21年	8年	32年				

長い間巡回に尽力され、青少年の健全育成に努めていただきありがとうございました。

令和7年度 松山市青少年育成支援委員会
感謝状受賞者一覧

感謝状受賞者一覧

加え、地元PTAの現役やOBをチャーターとし、多くの協力メンバーを有しています。今後も支援委員のメンバー予備軍、協力者は人材の宝庫といえるのが有難いです。その秘訣は、支援委員活動後、五感も意見交換を活

発に行つてはつきり申し上げれば「普段から仲がいい友人」だからではないでしょうか。未来を担う子どもたちのために、他の校区の皆様とも情報交換を切に願いましてご紹介とさせて頂きます。

令和7年度松山市青少年育成支援委員協議会定例総会
令和7年5月27日に、青少年センターにおいて開催されました。

令和7年度 定例総会

新役員	・	校区理事	紹介
桑拓道	城余雄勝	校區書會次局	事監副會顧
東	理	務	會
原南後	西土新山	事記計長長局	事長長問
門土中森戸三原井	水佐西井	二芝佐坂永石藤淺	
田居島 田好 上	口田内上	宮 藤本井丸岡井	
晃博美加さつ紀代成	喜美利真弓	秀知鎮淑久欣盛正	
良子子子き司計	久由美紀彦美	秋子久子司明廣	
久小久椿南第二	中南北	内鳴西	垣津興高三津旭日湯浦山
谷野米二	条南北	宮川	生田島浜浜
門平沖向白河沖大石羽井渡谷松渡小九石門松			
田岡 田石本野森川澤上辺掛岡部池鬼崎田田			
厚圭尚将育英省義曉知裕	経良元源	智省敬	
志次子央子樹一繼久子子徹章幸美貴隆行二造			

11月5日(水)	第3回児童生徒をまもり育てる 員研修会
11月21日(金)	愛媛県少年補導委員研修会大会
12月9日(火)	第2回理事会
12月25日(木)	松山子ども安心安全パトローリー
1月20日(火)	第3回松山市青少年育成支援委員会 員研修会
2月23日(祝・月)・24日(火)・25日(水)	椿祭り特別巡回
3月3日(火)	第3回理事会
3月 月末	県外研修(1泊2日) このはな第48号発行

今後の予定

「このはな」の発行にあたり、ご協力頂いた皆様並びに原稿をお寄せ頂いた皆様に心よりお礼申し上げます。今後とも育成支援委員相互の情報共有ができるよう、紙面の充実に努めてまいりますので、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。



「ひどい」は、無料で相談できる団体の紹介カードです。表は2種類で裏は同じです。スマートフォンのカラーラボードを読み取り、アクセスしてください。一人でも多くの、出会った子どもたちに、渡してあげてください。悩みのあ子供たちも、普段は元気挨拶はします。よろしくお願いいたします。

今日、使わなくても、どちら何枚かお持ちください。無くなる前に事務局

ひとりじゃない
けんか一